

議会だより

ワットサム

※「ワットサム」とはアイヌ語でワット（にれの木）・サム（傍）という意味で、わっさむの由来です。

第92号 2018年8月3日

p3・4

政策予算Q&A

〜和寒町のこれからの観光は〜

写真

子ども館カヌー体験
「カヌーに乗って探検だ！」
（表紙説明は13ページ）

p7 町政を問う。一般質問に5議員が登壇

p13 Topic議会 〜自治功労表彰を受賞〜

p14 町民インタビュー聞かせて “泉交会”

6月 定例会

あらまし

政策予算 ピックアップ

※政策予算とは？

新たな事務事業の開始に伴う経費や一時的または臨時的な経費を計上したものです。（例：各公共施設の改修工事など）

農産加工センター 設備更新

ジュース充填機の更新、ボイラー等の更新、センター前の未舗装部分(690㎡)の簡易舗装整備に係る経費として合計658万円を計上しました。

街路灯 LED化整備

町全体の道路灯・防犯灯を既設照明からLED照明に交換するものです。リース会社が国の補助を受け工事を実施するため、照明の所有はリース会社となり、リース料を10年間支払った後、町に無償譲渡されます。

今回は平成30年度分のリース料として320万円を計上しました。



▲クライミングウォール（イメージ）

子育て支援センター （子育てサロン）活動

子どもたちのからだと脳の発育を促すため、子育て支援センターこども館の遊戯室に可動式のクライミングウォールを設置することとし、250万円を計上しました。



▲X線撮影テーブル

町立病院 医療機器整備

更新・修理が必要な医療機器（ホルタ心電計、X線撮影テーブル、画像診断システムなど）の購入経費として1,919万円を計上しました。

6月定例会（第2回定例会）は、平成30年6月21日から22日の2日間で開催しました。21日は、奥山町長から行政報告が述べられた後に、一般質問を行い、5人の議員が登壇し、その後、監査委員の選任などの議案審議を行いました。

22日には条例改正や補正予算などの議案審議を行いました。更に意見書6本を可決し、閉会しました。なお、今定例会の傍聴者は延10人でした。

質疑応答 Q&A

農産加工センター 設備更新

Q 簡易舗装で良いのか。
本舗装との差は試算しているのか。

A 本舗装にする場合は1㎡あたり2千円ほど高くなる。

この先、加工センターの有り方も検討していく必要がある。

ホコリ止めとして簡易舗装とする。

子育て支援 センター活動

Q クライミングウォールを利用中、落下した場合、マットは充分なものか。

A メーカー付属のもので安全であるとは思っているが、職員がしつ

かり見守ることで危険のないようにしていきたい。

街灯路LED化整備

Q カタクリ街路灯は残せないのか。

A ランプのみの交換も可能だが、そうなる補助対象外になってしまい、平成10年頃に設置したもので、劣化も著しく、修繕費もかかることから取り替えることとした。

Q 修繕が必要な場合、町とリース会社のどちらが負担するのか。

A 支柱や金具の修繕に関しては町が負担することになる。

灯具の部分は10年のリース期間中に修繕が必要になった場合はリース会社が負担する。

町立病院医療機器整備

Q X線撮影テーブルは2月に壊れたとのことだが、6月まで予算が出なかったのはなぜ。

A 修繕で検討したが、修繕が困難であったため、更新するにあたり機種選定に時間を要した。

災害復旧費

Q 大雪による被害施設は雪庇による破損が多い。

予防のために施設の確認はしていたのか。

A 公共施設はそれぞれ所管する課が管理している。

今年3月の天候は例年と異なり降雨など雪が重くなる状況で、細かく現地を確認すべきであった。

芳生苑浴室改修

Q 今回、購入予定の電動ストレッチャーなどは介護ロボット導入の補助対象には当てはまらないのか。

A 介護ロボットは、介護職員が負担軽減のために身体にアシスト機能を設けたような機具を着けるもの。

特殊浴槽用のストレッチャーなどは介護ロボットには入っていないと考えている。

特産振興事業

Q 観光情報案内、特産品販売拠点をひだまりに試験開設するにあたり、開設期間を概ね2年程度としているが、備品購入で展示用の棚を購入するには高額では。

A 展示棚の他に動画配信用のモニター付きDVDプレイヤーなども購入する予定で、今後の活用についても検討していく。

Q ひだまりでこれまで朝市を開催している団体がいるが、連携すべく話し合っているのか。

A ひだまりの利用者には大通自治会も含め丁寧に説明して連携していく。

また、現在特産品を販売している民間の店舗とも協議していく。



▲芳生苑特殊浴場内

和寒町の これからの観光は

塩狩峠周辺整備

Q 駐車場整備は計画に基づいての案なのか。

A 基づいている部分でもあり、以前から利便性を高める必要があるため。

Q 駐車場は、現在の土地だけを舗装するのか。それとも広げるのか。

A 現在は砂利で駐車場として利用されているが、バスが2台並んで駐車するスペースがなく、旧国道や民家の方に並んでいる状況。
今回はバス2台、普通車9台が駐車できるように舗装造成を予定している。

Q 中期・長期計画に関して立ち止まる議論は。

A 財源が多くかかるものは検討する。
財源の確保、環境の変化などで立ち止まることもある。

【要望】 町民にはより一層丁寧の説明してもらいたい。



▲旧塩狩温泉跡地

観光のあり方 検討委員会

Q 委員会の役割と目的は。

A 四季の4大イベントだけポイントで来てもらうのではなく、色々な観光資源（歴史・文学・食・自然など）をキーワードとして線にできないか検討してもいい。

町民植樹祭

Q 今年度は塩狩峠で開催するようであるが、イチヨウの木をどれくらい植樹するのか。

A 今回、大きな苗木がなく、小さな苗木のためきちんと育つか検証するため10〜20本植樹する。
その他、一目千本桜が雪で被害を受けたため桜を補植する。

一般会計補正予算で 討論がありました

※討論とは…他の議員を自分の意見に賛同させることを目的とする発言。

反対

谷口 勝弘
議員

塩狩峠・夫婦岩周辺整備について、計画そのものが出てきていない中で、今回のように少しずつ事業を進めることであかかも計画全体に賛成していると考えられるのは問題。

反対

石田 利美
議員

塩狩峠・植樹祭の話が町民不在と思う。
地方創生の補助金も10割充当するつもりで、町に負担のないようにしていただきたい。

賛成

佐々木 広行
議員

塩狩峠周辺の整備は8〜9割の補助金が必要だけれど、負の資産になる。
ただ、何もしないわけにもいかず、検討委員会もあり、町民に対して分かりやすく進めて欲しい。

条例など

【税条例等の一部改正】

（全員賛成可決）

たばこ税率の段階的な引き上げ、加熱式たばこの課税方式の見直し、紙たばこ旧3級品の特例税率の改正に伴う経過措置の延長、先端設備等導入計画策定に基づく中小企業等の一定の設備投資に係る固定資産税優遇措置などの改正を可決しました。

【国民健康保険税条例の一部改正】

（全員賛成可決）

課税限度額（基礎課税分）の引き上げ、低所得者に配慮した軽減措置の拡充などの改正を可決しました。

【後期高齢者医療に関する条例の一部改正】

（全員賛成可決）

後期高齢者医療制度の住所地特例の改正を可決しました。

【手数料条例の一部改正】

（全員賛成可決）

各種健康診査の手数料を町長が規則で別に定めることができる改正を可決しました。

【放課後児童健全育成事業の設置及び運営に関する基準を定める条例の一部改正】

（全員賛成可決）

放課後児童支援員の資格基準を拡大するなどの改正を可決しました。

【簡易水道設置条例の一部改正】

（全員賛成可決）

新浄水場建設に伴う事業計画変更に基づく条文整理の改正を可決しました。

【辺地に係る総合整備計画の策定】

（全員賛成可決）

消防施設、除雪機械などの整備を図るため、辺地に係る総合整備計画の策定を可決しました。

工事請負契約

【工事請負契約の締結】

（全員賛成可決）

左記の表のとおり工事請負契約の締結を可決しました。

平成30年度公営住宅新築工事	
請負業者	契約金額
株式会社浜田組	9,534万2,400円

人事

【監査委員の選任】

（全員賛成同意）

西町の村井清一氏を選任することに同意しました。（任期4年）



▲村井 清一氏

専決処分

【専決処分した事件の承認】

（全員賛成承認）

平成29年度一般会計補正予算について、地方交付税及び各種交付金などの増額に伴い基金積立など専決処分を承認しました。

補正予算

【一般会計補正予算】

（7名賛成可決）

総額3億9,220万8千円の増額補正を可決しました。

【国民健康保険特別会計補正予算】

（全員賛成可決）

総額405万円の増額補正を可決しました。

【簡易水道事業特別会計補正予算】

（全員賛成可決）

総額1,800万円の増額補正を可決しました。

【公共下水道事業特別会計補正予算】

（全員賛成可決）

総額3,160万円の増額補正を可決しました。

【介護保険特別会計補正予算】

（全員賛成可決）

総額1,486万円の増額補正を可決しました。

【国民健康保険町立和寒病院事業会計補正予算】

（全員賛成可決）

総額2,289万円の増額補正を可決しました。

報告

【一般会計繰越明許費繰越計算書】

総額262万5千円を本年度に繰越する報告がありました。

【和寒町土地開発公社の経営状況】

経営状況について報告がありました。

みんなの声を国政に

公益に関わる次の6件について、議員から意見書案が提出されました。
第2回定例会において審議の結果可決され、関係行政省庁などに提出されました。

教職員の長時間労働解消に向け、「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法（給特法）」の廃止を含めた見直しを求める意見書

提出者：金谷 浩幸

賛成者：中原 浩一、伊藤 明

採決結果：可決（全員賛成）

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣

教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障に向けた意見書

提出者：金谷 浩幸

賛成者：中原 浩一、伊藤 明

採決結果：可決（全員賛成）

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）

ライドシェアの推進に対する慎重な審議を求める意見書

提出者：伊藤 明

賛成者：中原 浩一、金谷 浩幸

採決結果：可決（8名賛成）

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、国土交通大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣（規制改革担当）

2019年度地方財政の充実・強化を求める意見書

提出者：伊藤 明

賛成者：中原 浩一、金谷 浩幸

採決結果：可決（全員賛成）

提出先：内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、内閣府特命担当大臣（地方創生規制改革担当）、内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当）

2018年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

提出者：中原 浩一

賛成者：金谷 浩幸、伊藤 明

採決結果：可決（全員賛成）

提出先：北海道労働局局长
北海道最低賃金審議会会長

北海道主要農作物種子条例の制定に関する意見書

提出者：中原 浩一

賛成者：金谷 浩幸、伊藤 明

採決結果：可決（全員賛成）

提出先：北海道知事

町政を 問う。

一般質問

和寒町では1人につき60分の制限時間が設けられ、質問の回数は無制限で行われます。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、執行機関（町長・教育長）に疑問点をだし、所信の表明を求めるものです。
※紙面の都合上、概略のみ掲載しています。

質問議員	質 問 事 項	ページ数
谷口 勝弘議員	①自治会10年の評価と今後は ②塩狩・夫婦岩事業の町民投票を	8ページ
窪田 裕二議員	①旧和寒中学校並びに周辺整備の考えは ②奥山町長2期目の明確な公約は	9ページ
伊藤 明議員	①来年の120周年記念事業実施は ②土地開発公社の運営は	10ページ
石田 利美議員	①平成30年度補正予算は ②再度、防犯カメラシステムを設置しては	11ページ
金谷 浩幸議員	①補正予算への町長の思いは	12ページ

問 自治会10年の評価と今後は 答 自治会と行政による協働のまちづくりを



谷口勝弘議員

問 塩狩・夫婦岩事業の町民投票を 答 様々な機会を通じて町民に周知

自治会10年

この10年でさらに高齢化が進み、交付金削減は、自治会活動の維持にも深刻な影響があると考えられるが。

奥山町長

各自治会は、住民相互の交流を深め、環境美化運動や、敬老会事業、あるいはサロン事業などを自主的に取り組み、すみよい地域づくりに尽力している。

人口減少に伴って、活動に制約が出てくる場合は、行政としては、それぞれの自治会の課題と向き合いながら、自らの住む地域は、自ら創るという住民自治の原点を踏まえ、自治会と行政による協働のまちづくりに努める。

○再質問

自治会費が12の自治会でそれぞれ違う現状を、行政はどう考えるか。

広富副町長

自治会の会計の中で、徴収するものや、支出するものの

やり方があるので、行政が基準を設けて、金額を決めるものではない。

自治会が、運営にあわせた中で、検討された結果だと思っている。

○再質問

災害時の対応を、各地域でしなければならぬと思うが、行政と自治会が連携して避難訓練することが必要なのは、



▲7月4日 寒川橋（剣淵川）の様子

広富副町長

地域の皆さんが、自分たちの地域の住民の安否を確認しながら、災害時に対応していくことは重要だ。

現場ですぐに対応できないことについては、自治会にお願いするのが一番早いと思う。

文書に書いてあるだけでなく、訓練を通じて高めていくことが必要だ。

塩狩再整備

和寒町の観光が、大きく変わる事業をより多くの町民に知ってもらい、納得して進めていくために、町民投票が必要と思うが。

奥山町長

整備計画については、町政懇談会でも周知をしている。宗谷本線や、塩狩駅の動向も十分に勘案することが必要であることから、本年度も検討委員会を設置する。

今後は、町民植樹祭などの様々な機会を通じて、町民への周知に努める。

○再質問

検討委員会の役割と責任は、

奥山町長

責任は当然自分にある。検討委員会は、最終判断するための材料をいただいていると考えている。

宗谷線の問題が沿線自治体で議論されていく中で、検討委員会で継続して議論することが塩狩駅存続のためにも必要で、整備計画を確定することは難しい。

○再質問

500万円かけてコンサルタントに見てもらった整備計画案を承認したのは、3、4人の検討委員で、町民全体にコンセンサスをとったとはいえない。

なし崩しになっているように見えるが。

奥山町長

今回の整備設計の具体的な中身は、皆さんにお知らせできない。

和寒町の資源に磨きをかけ、町民の皆さんの理解を得ながら、協力いただき、和寒町の将来に残せる観光資源にしていきたい。

○要望

町民の同意を得た上での予算化でなければ、この事業は進めてはいけないと思う。

窪田裕二議員



問 旧和寒中学校並びに周辺整備の考えは 答 現状維持に努める

問 奥山町長2期目の明確な公約は 答 1期目の3つの目標を踏まえ継続

旧和寒中学校の
周辺整備は

ここ数年、校舎の見え目の印象が悪いとの意見や最低限の整備も必要ではないかと意見が出ている。

今後の整備計画については、

沓澤教育長

松岡校舎から平成22年に移
行して、間もなく8年を迎え
る。

移転後の跡地については、
年2回の草刈りに努めている
が、旧テニスコートのフェン
スの損傷、校舎壁の塗装も一
部剥離しているなど、経年劣
化が目立つようになってい
る。
現状を維持するだけでも多
額の費用を要すると思われ、
新たに手を入れて修繕するこ
とは難しいが、できる限り現
状維持に努め、跡地利用につ
いて募集をしていきたい。

○再質問

地域住民からグラウンドの活
用や窓際のカーテンの現状も
話として出ている。

また、地震によりブロック

塀が壊れ、児童が亡くなるな
どの事例があったことから、
安全面の確保も必要と考える
が。

教育委員会次長

旧テニスコートのフェンス
が雪の影響で折れ曲がってお
り、これについては今後撤去
する予定である。

カーテンについても見栄え
の良いように対応している。



▲旧和寒中学校（松岡）

奥山町長2期目の
明確な公約は

1期目「ふるさと和寒町を
元気に」2期目「協働のまち、
未来につながる和寒町」を
テーマに掲げスタートした。

しかしながら、今回は明確
な選挙公約が出ていない現状
で、町民目線からは、わかり
づらいとも考える。

和寒町の未来を考えて、こ
の4年間は、明確な方向性が
必要と考えるが町長の考えは、

奥山町長

1期目の公約である、安心
して暮らすことのできるまち
づくり、産業育成による活力
あるまちづくり、ひとが輝く
まちづくりの3つの目標を踏
まえた上で継続していく。

しかしながら、医療費や社
会保障費が増大していること
から、歳出削減を図り将来に
わたって持続可能な自治体を
目指す必要がある。

○再質問

教育行政として、今後何を
行なうのか。

沓澤教育長

今後、グローバル化が必要
不可欠と考え、昨年からAL
T（外国語指導助手）の専任
化がスタートしている。

また、和寒町独自の台湾留

学を行っているが、今後、台
湾にある高雄市立国民五福中
学校と樹人医療管理専科学校
の間で姉妹提携を結びところ
まで話を進めている。

そのほかに、電子黒板やデ
ジタル教科書の導入なども考
えおり、ICT教育（情報通
信技術）とグローバル化に対
応した英語教育を柱に進めて
いく。

○再質問

メディアなどで芳生苑建替
の話があり、イメージとして
3年以内に基本設計・実施計
画まで持っていくことが望ま
しいと述べているがどの様な
考えか。

奥山町長

具体的なイメージは無いが、
7期介護保険計画の中で、施
設の再整備も明記しており、
各関係者・福祉関係者・議会
とも相談しながら進める。

2期目のテーマでもある
「協働のまち」という意味で
もあるが、町民と共にいろい
ろな問題解決に取り組む考え
である。

問 来年の120周年記念事業実施は 答 各種イベントに冠で対応したい

問 土地開発公社の運営は 答 工業団地の販売事業継続



伊藤 明議員

記念事業と 関連事業実施は

来年の120周年記念事業計画とタイムカプセル設置・史跡の記念表示の考えは。

奥山町長

100年事業では、推進委員会を立ち上げて記念式典や各種イベントを開催し、記念モノメントも建造した。

110年では、NHK公開収録や記念植樹も実施した。

120年は、多額の費用を要する事業は念頭にないが、例年開催の各種イベントを冠事業とするなど検討したい。

また、新たなタイムカプセルの設置も行う考えはない。

○再質問

和寒駅が完成の明治32年を起源として事業が始まっているが、JRとのコラボ事業の考えは。

また、利用者から要望のある駅トイレの改修は。

奥山町長

鉄道のまちとして名寄・音

威子府で関連事業を実施したことは承知しているが、今後JRと相談する機会があれば投げかけてみたい。

広富副町長

駅トイレは、現在JRと協議中であり、改修費用は750万円程度の見込みであるが、上水・下水等の整備や清掃業務等の維持管理も併せて協議が必要と考えている。



▲ JR 和寒駅

沓澤教育長

史跡の表示については、昨年、文化財保護委員提案の「旧役場庁舎跡地」と「松岡農場事務所跡地」に看板設置を実施した。

質問の「和寒定住の地」「除虫菊農業試験場跡地」「越冬キャベツ発祥の地」「砂金堀跡地」などについては、今後、更に文化財保護委員と協議しながら検討していきたい。

土地開発公社の運営は

公社の運営状況は年1回の報告があるが、保有する財産の維持管理のみの計上であり、これまで工業団地の販売をどう進めたか。

また、今後の事業計画は。

奥山町長

公社は、昭和48年に設立し、住宅や工業団地の造成と分譲を実施している。

住宅団地は若草団地で95戸を売却しており、現在は、空き住宅の調査を行い、ホームページで不動産の紹介を実施している。

工業団地は、残る2、2haを有効活用すべく、情報収集と企業誘致に努めたい。

○再質問

駅トイレや屋根付駐輪場の

要望がある中で、将来的には駅舎改築に併せて、保養センター・バスターミナル移設、サロン施設、特産品情報販売所などの複合施設建設の併設に向けた事業を計画するため、公社保有資金により土地購入できないか。

奥山町長

議員の構想どおり進めば、駅周辺も和寒町の顔になると思うが、これまで、宗谷線沿線の町村でも自治体の単費で駅舎を改築していることは承知している。

北海道知事が、JRについて支援を公表していることから、国の動向によりそのフレームが決まると考えている。

加えて、沿線の市町村で組織する協議会とも宗谷本線存続に向けた協議も必要となることから、今、全面的に出せる話となっていない状況となっている。

本町もこれらを受けて総合的に判断し、必要なタイミングで議論したいと考えている。

石田利美議員



問 平成30年度補正予算は
答 3つの重点目標に取り組んでいく

問 再度、防犯カメラシステムを設置しては
答 再度、関係機関と連携していく

平成30年度補正予算は

平成30年3月に行われた定例会の予算は骨格予算で、6月の定例会において2期目の奥山町長の「協働のまち、未来につながる和寒町」のスローガンで、今回補正予算が上程されるが、町長の今後の和寒町の政策は。

奥山町長

1期目に掲げた3つの重点目標について取り組みを進め、今回の補正予算では環境衛生関係で街路灯のLED化、防災対策で河川改修や防災行政無線システム整備、高齢者福祉関係で芳生苑浴室改修など計上した。

農業関係で特産品のPRや農産加工センターの設備更新、林業関係で塩狩での植樹祭開催、商工観光関係で活き活き商品券発行事業補助や、塩狩峠記念館駐車場整備などを計上した。

学校教育関係で教育講演会の開催や授業力向上の研修、社会教育関係で恵み野ホールの設備整備や屋上防水、プー

ルの温水ボイラー設置、まちづくり関係で自治会館の改修事業など計上した。

町立病院の今後は

平成30年度から療養型を予定しているが目途は立つのか。奥山町長が医者3人体制でやりたいと発言していたが、考えは変わっていないのか。



▲町立和寒病院

奥山町長

療養型については、努力はしているが看護師がいないので目途が立っていない状況。

3人のドクター体制については、予ねてから院長ともいろいろお話しをするなかで、夜間の当番は非常につらい状況だ。

診療体制を増やすことで患者さんを増やせる可能性も含めて、何度か大学病院や教授等にお願ひしたが、非常に厳しい状況である。

防犯カメラの設置は

平成28年の3月の一般質問「防犯カメラシステムを設置しては」で質問し、関係機関と連携し防犯活動に取り組んでいくと答弁があった。

しかし、近隣市町村で幼児、小学生等に不審者の事件が発生している。

事件発生を防ぐためにも防犯カメラ設置を再度検討すべきと思うが。

奥山町長

防犯カメラを設置した場合、犯罪発生を抑止効果が期待できる一方、個人のプライバシー権を侵しかねないとの考えから、様々な議論がされてきている。

当町としては、防犯カメラが設置されていなくても安全な町であり続けられるよう、今後も、警察や関係機関、自治会などと連携し、防犯活動に取り組んでいく。

○再質問

名寄、士別、旭川の3地区で1年間にどれくらい不審者の事件で警察に通報があるのか。

総務課参事

旭川方面で、平成28年は314件で29年度は303件あり、毎年300件程度の事案が発生している。

金谷浩幸議員



問 補正予算への町長の思いは 答 取り巻く環境を把握しながら、検討していく

町長の思いは

無駄を省いたなかで、財源確保の観点も含めて、色んな検討を加えていくとされているが、6月補正予算は2期目の初年度であり、具体的にどのような形で予算計上されているのか

奥山町長

1期目の3つの重点目標について、これまでの経験を活かしながら取り組みを進める考えから、時限を設定した一部の事業を除きすべて継続事業とした。

新たに取り組むべき政策的、投資的事業については、留意しつつ必要な事業に取り組むこととし、町の財源として大きな割合を占める交付税や補助金の減少が予想され、さらに社会保障関連の予算が増高していく中で、本町の財政調整基金などが減少していることを踏まえると、一般財源による町の単独事業を拡げていることには一定の限界があると考えている。

このため、町民の方々に対

しては、第1回定例会終了後の本年4月以降、自治会総会などの機会を通じて、事業の見直しや使用料改定の必要性などについて、理解を求めてきている。

今後は、特に一般会計からの負担が増大している町立病院や介護施設について、人口減少に伴う将来の需要や必要な人材の確保などを含め、医療や福祉を取り巻く環境を十分把握しながら、検討していく必要がある。

○再質問

一般質問で検討するという答弁をされている諸問題について、予算化して形にしているというのが政策予算では。

奥山町長

議員は町民の代表者であるから、議会での意見も踏まえる必要がある。

政策にするのは和寒町の課題として、それを解決するための部分をどのように政策に活かせば解決できるのかというのを考えなければならぬ。

まちの将来を考えると財源も含めて考える必要がある。

○再質問

基幹産業は農業であるが和寒町農業大綱を掲げては。

奥山町長

現在、和寒町農業振興計画に沿って色々な政策も進めている。

農家が安心して継続して農業を続けていくためには、儲かる農業を目指すべき。

大綱については、将来的に

農家の縛りになり得る可能性はないのか、もしくは農家ももっとやる気を出してやれる環境になるのか、それに沿って和寒町として方向性を見い出せられるのか、勉強が必要。

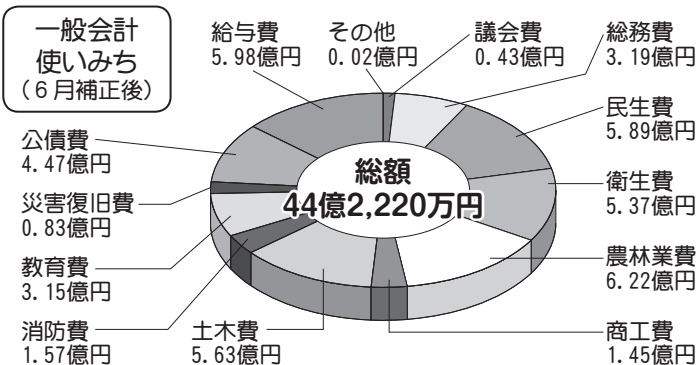
○再質問

情報化の時代だが、農村地域の通信環境（光ファイバー）の向上が必要。

買い物弱者にとっても、上手く使えば大変有効なツール、和寒町だけの問題では無く、北海道の大きな声として、改善に向けての働きかけを。

奥山町長

どういった場面で議論をするのが効果的か、また、首長同士の中でできるのかどうかも含めて、今の情報社会のなかで、ネット環境ほど地域に関係なくできるものはないといわれつつ、今のよう状況が踏まえると公平性に欠ける。どういった対応をすれば解決されるのか、調査検討し対応していく。



Topic議会

全道町村議会議員 研修会に参加

7月3日に、札幌コンベンションセンターで開催された全道町村議会議員研修会に参加しました。歴史家・作家の加来耕三氏より「明治維新から150年、現在そして未来を考える」と題された講演を受けた後に、日本大学法学部の岩井奉信氏より「現代日本政治と政局のゆくえ」と題された講演を受けました。

三笠山大学との 懇談会を開催

7月25日に、公民館恵み野ホールで三笠山大学と議会との懇談会を開催しました。当日は大学生32名が出席し、議会から活動状況の報告を説明した後、意見交換を行いました。なお、当日の意見交換の内容については、次号での掲載を予定しています。



▲講演の様子



▲懇談会の様子



▲塚崎正議長



▲酒向勤議員



▲中原浩一議員

北海道町村議会議長会

自治功労表彰を受賞

塚崎 正議長（議長7年以上在職）
酒向 勤議員（議員15年以上在職）
中原 浩一議員（議員15年以上在職）

塚崎議長は平成3年に、酒向議員と中原議員は平成15年に初当選以来、地方自治の振興発展に寄与貢献され、7年以上町議会議長、15年以上町議会議員として勤続されたことにより、北海道町村議会議長会会長より自治功労表彰を受賞され、第2回町議会定例議会開会前に塚崎議長及び佐々木副議長から表彰状の伝達が行われました。

表紙の写真

「こども館夏休み親子行事、カヌー体験」カヌーに乗って探検だ」事業で、南ク丘貯水池に子供たちの歓声が上がりました。ペットボトルで作った仕掛けを水辺に沈め、小魚や縞エビを捕まえました。高学年と低学年がチームを組んで初めてカヌーに乗りました。不安そうな子供達も最後には自分たちだけで大変に上手に漕げるようになりました。



町民インタビュー

聞かせて

泉交会

“はまると楽しい!!”



池坊華道の会『泉交会』
瓜るみ子会長のお宅にお邪魔し、生け花のお稽古をしているみなさんに、お話を聞かせていただきました。

会の活動は？

華道のお稽古は、毎週火曜日、昼の部と夜の部に分けて行っています。文化祭の花展や、華道講習として子どもたちにも教えています。
表千家茶道のお稽古は現在行っていないのですが、春の野点茶会や文化祭茶会などの行事は行っています。

現在の会員数は？

17名ですが、華道だけの方、茶道だけの方もいらっしゃいます。

華道の魅力は？

聖徳太子が創建したと伝えられている六角堂（頂法寺）は、池坊が代々住職を務め「いけばな発祥の地」と呼ばれています。

住職がお寺に供える花として始まり、「お花は足で生けよ」と言っ、自分で花材を探して生けていました。
季節が変わると花も変



わかります。

一年に一度しか出会えない花もあって、だから飽きないんですね。

それと、生け花は、生けている人の性格がでるんですよ。

普段ボーイッシュな人が葉一枚切るのを躊躇したり、逆に普段慎重な人がチヨキチヨキ切ったり。（笑）

はまってしまつと楽しいんです。

今日の花は？

珍珠梅・鉄砲百合・モカウ（ラン科）です。
生ける人がどの花に惹かれるかで、生け方も変わります。

生けた人の思いを汲んで手直しをしています。先生に手直しをしてもらつと、まったく別の作品になるんです。

これからやってみたいことは？

「池坊」では、華道を学ぶ男子が、華道の心と技を若い世代へ発信することを目的に、平成28年「イケノボーイズ」が誕生しました。

若い世代はもちろんですが、定年後の趣味として男性（おじさん）にも是非やってほしいですね。
「わつさむイケノボーイズ」ができたらいなと思っています。



広報委員の一言

毎年、年末頃になるとマスク姿の日本人が増える。

和寒においても同じ現象がある。

インフルエンザ予防対策であろ。

衛生上、調理員や作業員が規則遵守のため装着が義務となる。

テレビでは、犯罪人が顔を隠す為にマスクを使うが、そんなマスクの使い方はしたくない。

大型スーパーではレジ担当者のマスク姿をよく見るが、あくび隠しもできるし、化粧の節約もできると聞く。（笑）

便利なマスクである。マスク姿の人に挨拶をされるが、誰なのか分からないことが多いが、挨拶する時はマスクを外していただくとありがたい。

（明）